



尾崎 広道
自由クラブ

生活道路について

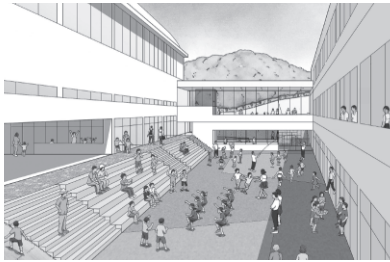
問 生活道路に対する市の考え方は、幅員が狭いところが多くあり、整備には多額の費用と時間が必要になったとしても着実に解消していく必要があるのでは。
答 市民が生活する上で必要不可欠なものと考えている。また、多くの狭い生活道路がある中で、整備場所と手法、順番といった生活道路の整備方針を検討していく必要があると考えている。

地区個別計画に基づく基本計画（西浦地区）

問 実施設計はいつ始まり何を行わせるのか。
答 来年度に実施設計に関する予算の計上を検討している。実施設計では施設運営方法を踏まえ、建物や設備の

仕様を検討し、詳細な図面等を作成する。
問 建築検討協議会は何をする会議か。
答 各施設の使い方や仕様について関係者や利用者等の意見を伺い、施設イメージの調整等を行い実施設計に反映したいことをまとめる。

問 授業が行われている時間でも利用が可能となる施設運用を検討するところだが、平日でも利用ができるのか。
答 教育委員会が中心となり検討をしている。
問 小学校敷地内にある「宮地の松」は残すべき樹木ではないか。
答 「宮地の松」のほか、伝統や文化的な物等の取扱いも検討する。



地区個別計画イメージ図（中庭）



奥田 孝博
自民党市議団

新型コロナウイルス感染症対策について

問 3回目のワクチン接種についての準備はどのようか。
答 対象者は、18歳以上で2回目接種完了から原則8か月以上経過した希望者。医療従事者等には令和3年11月に接種券を送付済、高齢者は4年1月下旬頃から順次送付予定。国は感染状況等を踏まえ、8か月を待たずに接種を行う範囲を検討するとし、動向に注意する。

地域経済の活性化対策について

問 社会のデジタル化が進展する中で、電子地域通貨事業の導入についての考えはどうか。
答 具体的な検討には至っていないが、将来的には地域内で流通し、市内経済を活性化させ

る仕組みとして、地域ポイントやデジタル商品券事業等における電子通貨事業の導入の必要性を検討している。将来的には導入を見据えた制度設計としたい。

問 コロナ禍の影響により建築関連事業者も厳しい経営状況にある。住宅リフォーム助成金制度の実施の考えは。
答 3年6月に住生活基本計画を策定し、人口減や新型コロナウイルス等の社会状況の変化による住環境整備を課題としている。住宅リフォーム事業は住環境を改善していく施策に効果的と認識しており、4年度予算の中で検討していきたい。



大竹 利信
公明党市議団

水泳指導委託事業について

問 今後について伺う。
答 今年度、塩津小学校を対象校として実施し、現在、アンケート調査を実施している。満足度が高い評価ならば、全市的に民間プール等を活用した水泳授業の実現に向けた調査検討を進めていきたい。

塩津地区の地区個別計画について

問 地区個別計画に基づく基本計画の今後は。
答 共有スペースの活用方法や必要な設備、学校と地域での共有を考えている特別教室の使い方等について、合築施設建築検討協議会を立ち上げ、検討を進めている。来年度に実施設計に関する予算の計上を検討している。
問 塩津小学校プール

の建設はどうするのか。
答 民間プール等の活用で小学校にプールが必要ないとすれば、空いたスペースは別の用途として活用したい。

問 今後の接種勧奨は。
答 国によると、個別勧奨については市町村長は接種実施医療機関における接種体制等の整備を進め、基本的に令和4年4月から順次実施としているが、準備ができれば4月より前の実施も可能としている。適切な情報提供に努め、接種しやすい環境づくりと接種体制の整備を進めていく。

子宮頸がんワクチンの積極的勧奨

